

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

音喜多 駿

中野 顕

目指すべき将来像

若者と現役世代が希望を持ち活躍できる社会。世代間の不公平が解消された公平な社会。経済成長と豊かな生活が両立する社会。子どもを安心して産み育てられる社会。世代間で支え合う好循環社会。古い政治から脱却し、透明性の高い政治で運営される活力ある日本。

核禁条約批准で世界平和に貢献。軍事同盟やめ真の独立を。食料とエネルギーの自給率が高い脱原発・脱炭素の国。あらゆる世代が安心して生活できる格差と貧困のないジェンダー平等の社会。安心して子育てができ、経済的な心配なく若者が学べる、未来に希望が持てる国。1日7時間週35時間労働で自由な時間が持てる国。

現状認識

若者や現役世代に負担が集中する不公平な社会。高すぎる社会保険料、押し付けられる医療費、世代間格差のある年金制度、上昇し続ける教育費負担。将来への希望が持てず、子育てが困難。古い政治による先送りと、一部への利益誘導で、真の問題解決がなされていない停滞した日本。

裏金問題や統一協会との癒着でゆがんだ政治を正す改革が必要。唯一の戦争被爆国なのに核廃絶に背を向け、軍備増強に偏ったアメリカ言いなりの、大企業の利益優先の政治となっている。低すぎる食料とエネルギーの自給率も課題。実質賃金が下がり続ける一方で、大企業の内部留保金と富裕層の試算は増大。遅れたジェンダー平等。

解決したい課題

世代間の不公平是正。若者や現役世代への過度な負担軽減。社会保障制度の抜本的改革。経済成長の実現。教育費負担の軽減と将来世代への徹底投資。子育て環境の改善。古い政治体質からの脱却。政治とカネの問題解決。透明性のある政治の実現。バラマキ政治の是正。

裏金問題・統一協会問題を徹底究明し、企業団体献金の全面禁止で金権腐敗を一掃。核兵器禁止条約批准と、集団的自衛権容認の閣議決定と安保3文書の廃止で立憲主義を取り戻す。大企業・超富裕層に応分の負担を求める税制改革。高すぎる国民負担率を低減するため安心できる社会保障制度に改革。選択的夫婦別姓、同性婚。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

桜井祥子

さとうさおり

目指すべき将来像

現在の属国体制ではなく、自主独立し、真に日本人のための政治を行う。自国の防衛力で国を守ることができ、他国と対等な同盟関係を結び、他国から内政干渉されない国にする。

- ①小さな予算で、豊かな国を。
とにかく減税。国民の手取りを増やしていく。
- ②共働き世帯に優しい国へ。
国が実家の代わりに育児・介護の手助けをする。
- ③日本を強くする。
いつまでもアメリカに守られるのではなく、自国民で国を守る体制をつくる。

現状認識

戦後のGHQ占領時には、心ある人々が公職追放され、メディアも言論統制を受け、教育も戦勝国の言い分の歴史を教えるようになった。形式上はその後独立したが、実際にはその状況が今でもまだ続き、テレビや新聞も報道すべきことを報道せず、教育も日本を好きになれるものになっていない。

- ①大きな予算で、貧しい国。
とにかく増税。政策の効果測定もせず国民からは税金をとる。
- ②共働き世帯に、厳しい国。
女性の社会進出だけが押し進められ、制度が全くおいついていない。
- ③弱い日本
GHQが作った憲法と財政法により日本は大増税。1億層貧困へ。自国を守ることができない。

解決したい課題

日本を好きになれる歴史を子供たちが教わらないために、自国や自分自身に誇りを持たず、国のことを自分ごととして考えられない状態を変えたい。また、メディアが報道しないことがたくさんあり、日本の大手メディアだけを見ていると情報が非常に偏ってしまうことも解決したい。

- ①税金
消費税減税、金融所得課税強化反対、財団の規制緩和、スポーツベッティング解禁、税制特区
- ②共働きに優しい日本
シッターの無償化
要介護1～2にかかる介護費の無償化
- ③憲法改正
財政法4条と憲法9条の同時改正
これにより、有事の際は公債を発行でき自衛隊が自国民を守れるようになる。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

高木ひろし

目指すべき将来像

みんなで豊かになって、上の世代も現役世代も、立場の弱い人も幸せになる社会

現状認識

どの世代でも不満がたまっている。現役世代が疲弊、若者が夢を持ちにくい

解決したい課題

物価高、働きにくさ

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

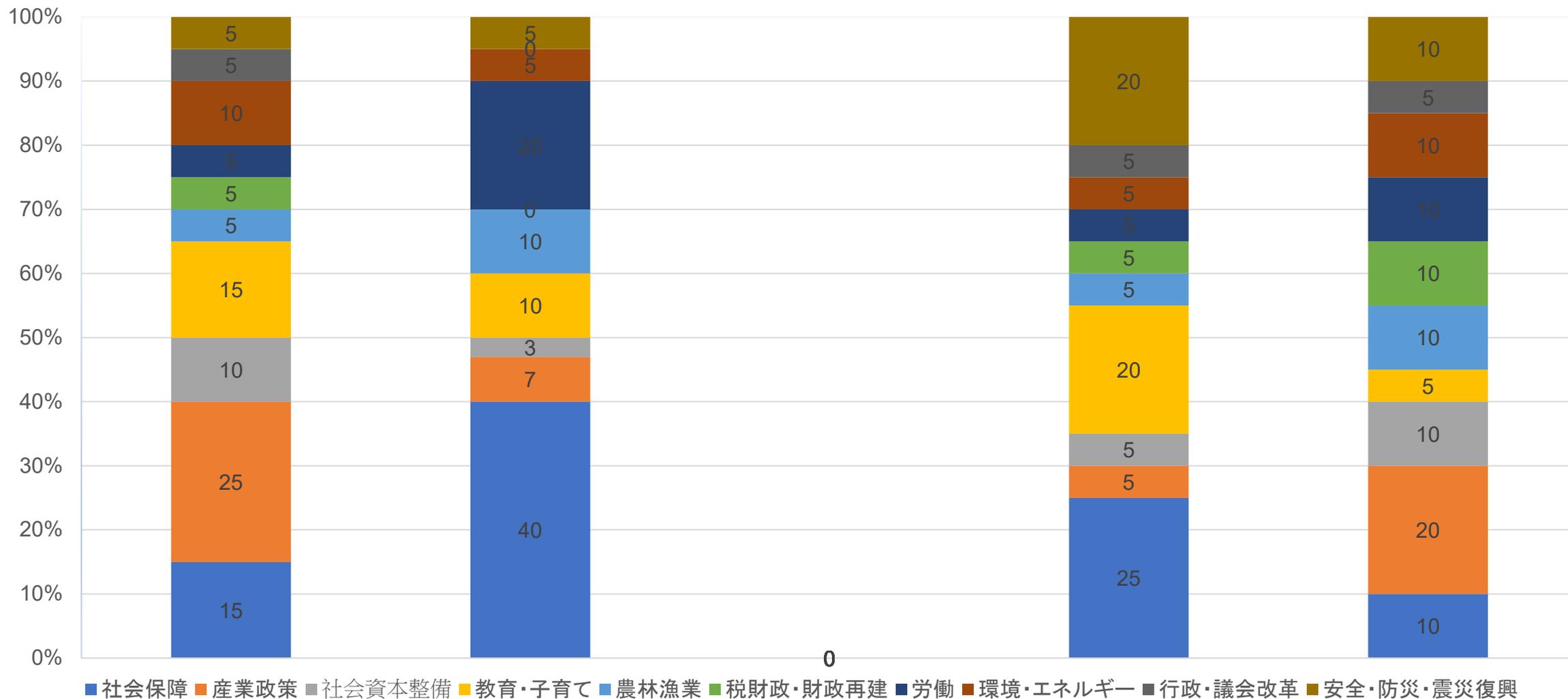
音喜多 駿

中野 顕

桜井祥子

さとうさおり

高木ひろし



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多 駿

中野 顕

政策

世代間不公平を打破する社会保障の抜本改革

裏金議員の一掃

数値目標

年齢による負担の不公平の解消。同所得、同資産のグループの中で年齢による負担偏差というものがあるとすればそれを0にすることが数値目標。

裏金議員ゼロ

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

政策

減税と積極財政

手取りを増やす

数値
目標

国民税負担率を35%に削減

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

政策

扶養控除の上限を 240 万に

数値
目標

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多 駿

中野 顕

期限

政権獲得後2年後までを目処に制度設計、4年以内を目処に施行

直ちに

分野

社会保障

行政・議会改革

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

期限

1年以内

分野

税財政・財政再建

税財政・財政再建

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

期限

分野

税財政・財政再建

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

予算

現行予算と変わらず
社会保障費は現状の仕組みであっても誰かが負担しなければならない。現役世代が中心となって負担するのか、所得に応じて全世代で負担するのかの違いであり、制度変更によって必要額の差は生じない。（医療DXなどで総額を引き下げていくことは重要）

0円

手段

医療制度の適正化による現役世代の社会保険料負担軽減を実現する他、年金制度にも抜本的な改革を実行。世代間格差の生まれにくい積立方式または最低所得保証制度を導入する等、制度の見直しを進める。

パーティー券も含めた企業・団体献金の全面禁止を法律で決める。第2の裏金となっている政策活動費も法律で廃止する。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

予算

30兆円以上

手段

理想は消費税の廃止。少なくとも一時的にゼロに。その他の税金の減税や社会保険料の減免。また一次産業従事者の所得保障やインフラ整備、災害復興や備え等に積極的に支出。
（期限は他の政策もすべて政権を取れたらこうしたいという理想を元に記入）

財政法4条の改正。
公債や借金によらない国家運営をすることが財政法4条に定められている。
これを守り、財務省は増税している。
GHQが定めた財政法から脱却し、一部、永久公債での国家運営を認める。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

予算

手段

法改正

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

政策

可処分所得を倍増させる減税・成長
戦略・規制改革

総合的な経済対策の実施

数値
目標

現役世代の可処分所得の倍増

最低賃金1500円など

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

政策

外資の規制と移民の流入抑制

国防と減税のための税制特区

数値
目標

移民流入を数分の1～10分の1程度に絞る、土地購入や企業買収の外資規制は場所や業種に応じて

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

政策

健康になって
医療費削減

数値
目標

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

期限

政権獲得後2年後までを目処に制度設計、4年以内を目処に施行

直ちに

分野

産業政策

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

期限

1年以内

分野

安全・防災・震災復興

安全・防災・震災復興

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

期限

2026年

分野

社会保障

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

予算

過去に消費税率を3%から5%に増税した時には消費が低迷し、消費税額は返って減少した。翻って、税率を下げれば必ず税額が減るということでもない。まずは政権獲得後速やかに消費税を8%に減税し、所得税や法人税については消費減税が経済に与える波及効果も検証しながら具体的な税率や想定される税額について制度設計を固める。また、事実上休眠状態の規制改革TFを活性化させるほか、1つの規制を新設するためには2つの規制を撤廃するいわゆる2:1ルールへの導入により、段階的に削除していくことを目指す。

主要5施策で23兆円

手段

消費税等の減税を断行し、個人消費と企業投資を促進して経済成長を加速させる。同時に、労働市場の流動化、既存産業への参入障壁撤廃など、既得権に囚われない大胆な規制か一家腕産業を成長させ、給料を飛躍的に伸ばす。

消費税5%への減税。内部留保課税（5年間で10兆円）を財源に最低賃金引き上げ支援。低所得者支援など物価高対策。奨学金返済負担の半減。中小企業の過剰債務対策。飼料高騰対策。財源として法人税制改革、所得税改革、内部留保課税など新たな税制創設、歳出改革。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

予算

2~3兆円

手段

外国人労働者が急激に増えており、欧米では移民流入によって治安・雇用の悪化、文化の破壊等が起こっていることを鑑み、移民流入を抑制する。また土地購入や企業買収の外資規制を設け、日本の土地や資源、企業を守る。

人口減少している島、特に防衛の要衝となる島を税制特区にする。最低でも税金を半分にし、大企業誘致。島のインフラを整備し島民の生活をお守りするとともに、他国から実効支配されることを防ぐ。減税ではあるが、結果として防衛費が増額したともいえる。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

予算

手段

カウンセリングに保険適用、ジムに補助金
orジムの代を控除対象、健康食品、健康器具
購入時に控除対象

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

政策

所得制限のない教育無償化と教育改革

大軍拡をやめ、平和外交への転換

数値
目標

幼児教育から大学院までの完全無償化

敵基地攻撃能力軍備の廃止

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

政策

子供の教育を変えるための教育クーポンの発行

国際競争力の強化のための財団の規制緩和

数値目標

子供1人あたり月10万円程度

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

政策

クリエイター保護

数値
目標

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

期限

政権獲得後 1 年以内に制度設計、2 年目以降段階的に実施

直ちに

分野

教育・子育て

安全・防災・震災復興

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

期限

1年以内

分野

教育・子育て

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

期限

2026年

分野

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

音喜多駿

中野 顕

予算

2兆円～5兆円程度

現在の大学は研究期間というよりは就職のためのキャリアパスとなっている面が否定できない。こうした現状に野放図に無償化のお金をばら撒くのではなく、大学は研究機関としての位置付けを強め、日本では比較的立ち位置が弱い専門学校や高等専門学校などの位置付けを高めていくことで、働くためのキャリアパスの冗長化を防ぎ、大学等は真に研究目的を持って進学する場へと転換する。それによって教育費無償化にかかる費用も大きく圧縮することが可能であり、本人の努力に応じて望む教育を受けられる環境整備を実現する。

防衛力強化資金3.2兆円取り崩しや増額した軍事費の削減

手段

義務教育に加えて幼児教育・高等教育において所得制限のない完全無償化を実現。また、大学・大学院などの改革と合わせて、教育の全課程の無償化及びそれを通じた教育の質の向上と教育機会の創出を目指す。

政府の計画では2027年度に軍事費は、2022年度の2倍の11兆円にしようとしており、既に軍事費は文教予算の2倍で暮らしの予算が圧迫されているため、軍事費を削って暮らしに回す。核兵器禁止条約を批准し、軍事同盟強化ではなくASEANと協力し東アジアを戦争の心配がない地域にする。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

桜井祥子

さとうさおり

予算

特になし

手段

本来は学校教育を子供の考える力を育て、日本を好きになれる歴史を教えるものに変えていきたいが、まず第一歩として親と子供が学校に通うのかフリースクール等に通うのか選べるように、学校にお金を渡すのではなく、各家庭に教育クーポンを渡す。

財団の規制緩和。日本の財団は、アメリカと違い富を増やせない規制がある。国際的影響力保持のためには、事業内容の自由化。また、公益財団法人の認定を取り消されないように無理やり富を消費している。規制緩和し、例えば貧困層に寄付をすると富裕層が寄付金控除をうけることにすれば両者の手取りがふえる。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

高木ひろし

予算

手段

クリエイター・アーティスト、特にフリーランスの保護。アニメやゲーム産業の強化、アーカイブ化